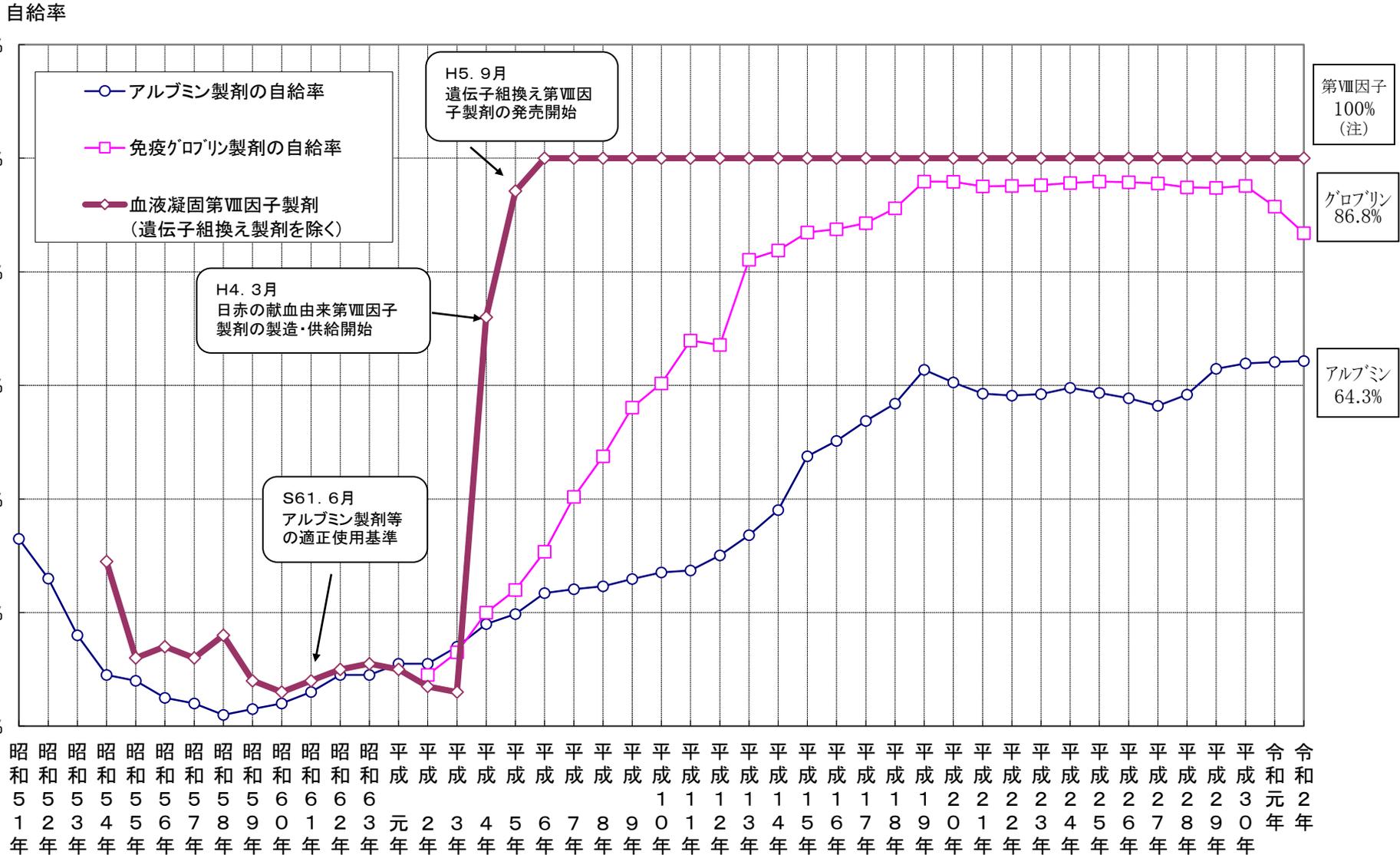


## 令和2年度の主要血液製剤の供給状況等について(速報値)

# 血漿分画製剤の自給率の推移(供給量ベース)



※ 平成9年以前は年次、平成10年以降は年度

注: 献血血液由来の血液凝固第Ⅷ因子製剤の自給率

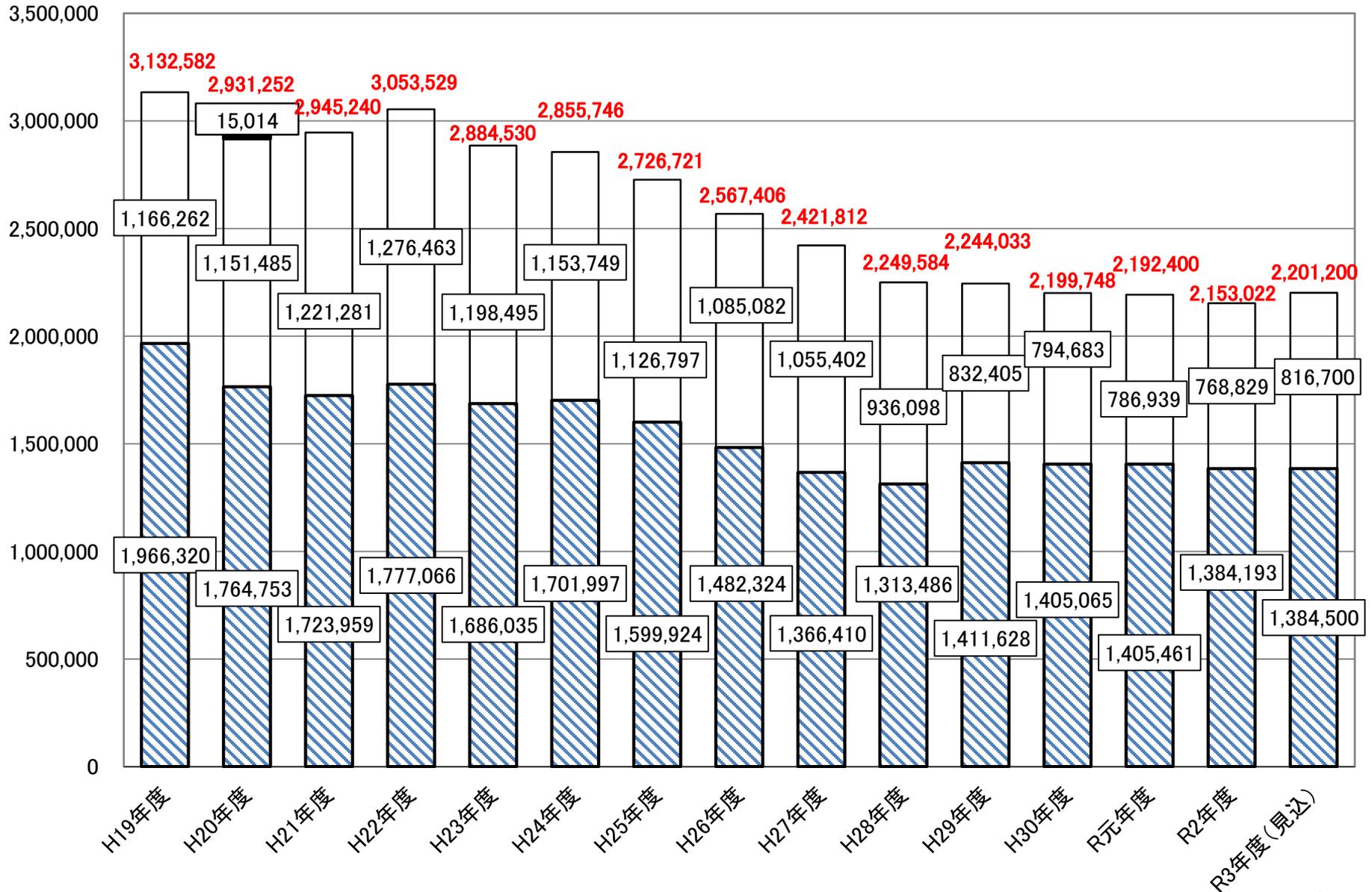
# アルブミン製剤の供給量(遺伝子組換え型含む)の推移

単位:本(25%50ml瓶換算)

■国内血漿由来

□輸入血漿由来

■遺伝子組換え



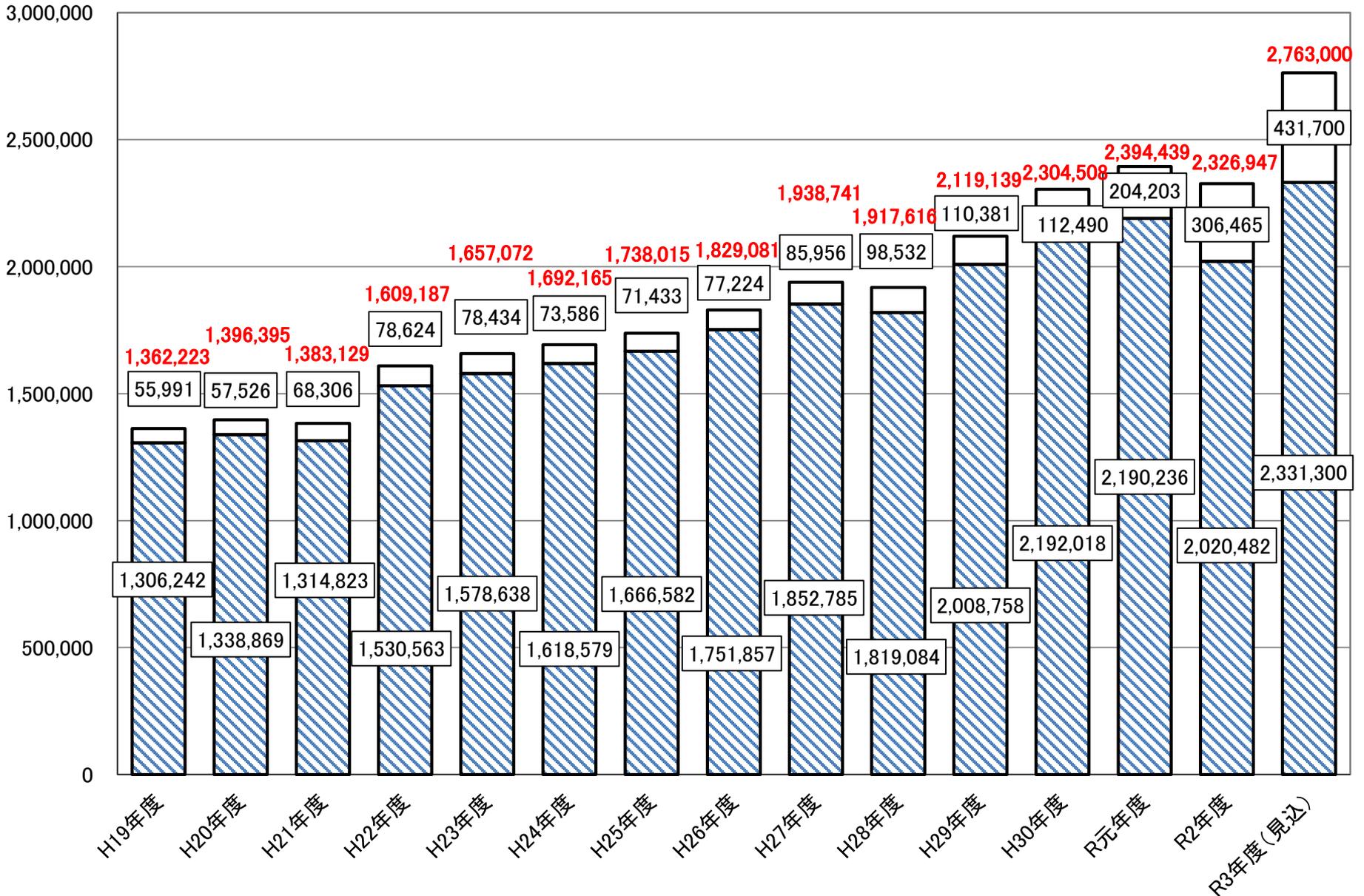
注:供給量は、R2年度までは実績値、R3年度は見込値としている。

# グロブリン製剤の供給量の推移

単位：本(2.5g瓶換算)

国内血漿由来

輸入血漿由来

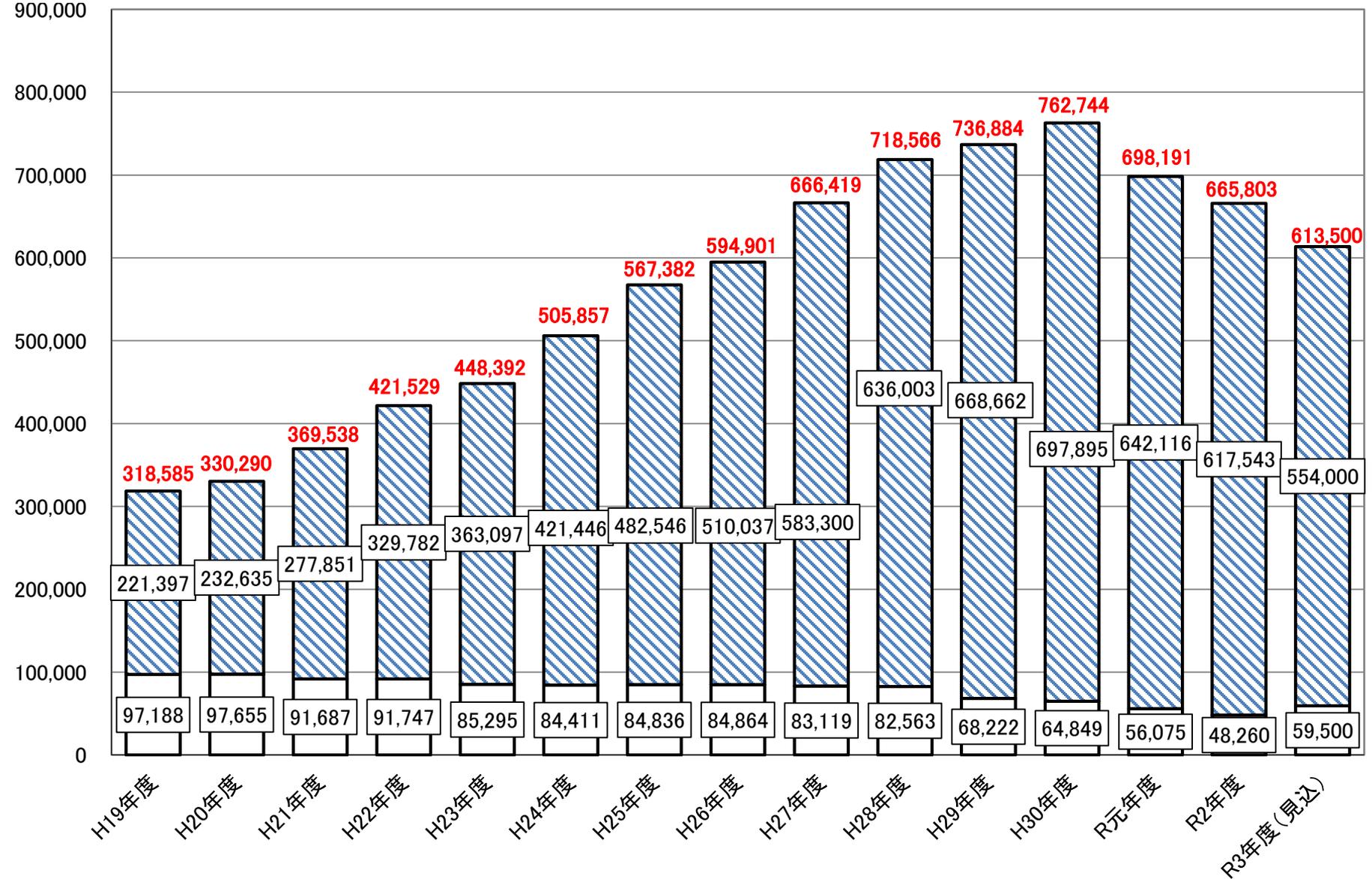


注：供給量は、R2年度までは実績値、R3年度は見込値としている。

# 血液凝固第Ⅳ因子製剤の供給量(遺伝子組換え型含む)の推移

単位: 本(1000単位換算)

□国内血漿由来 □遺伝子組換え

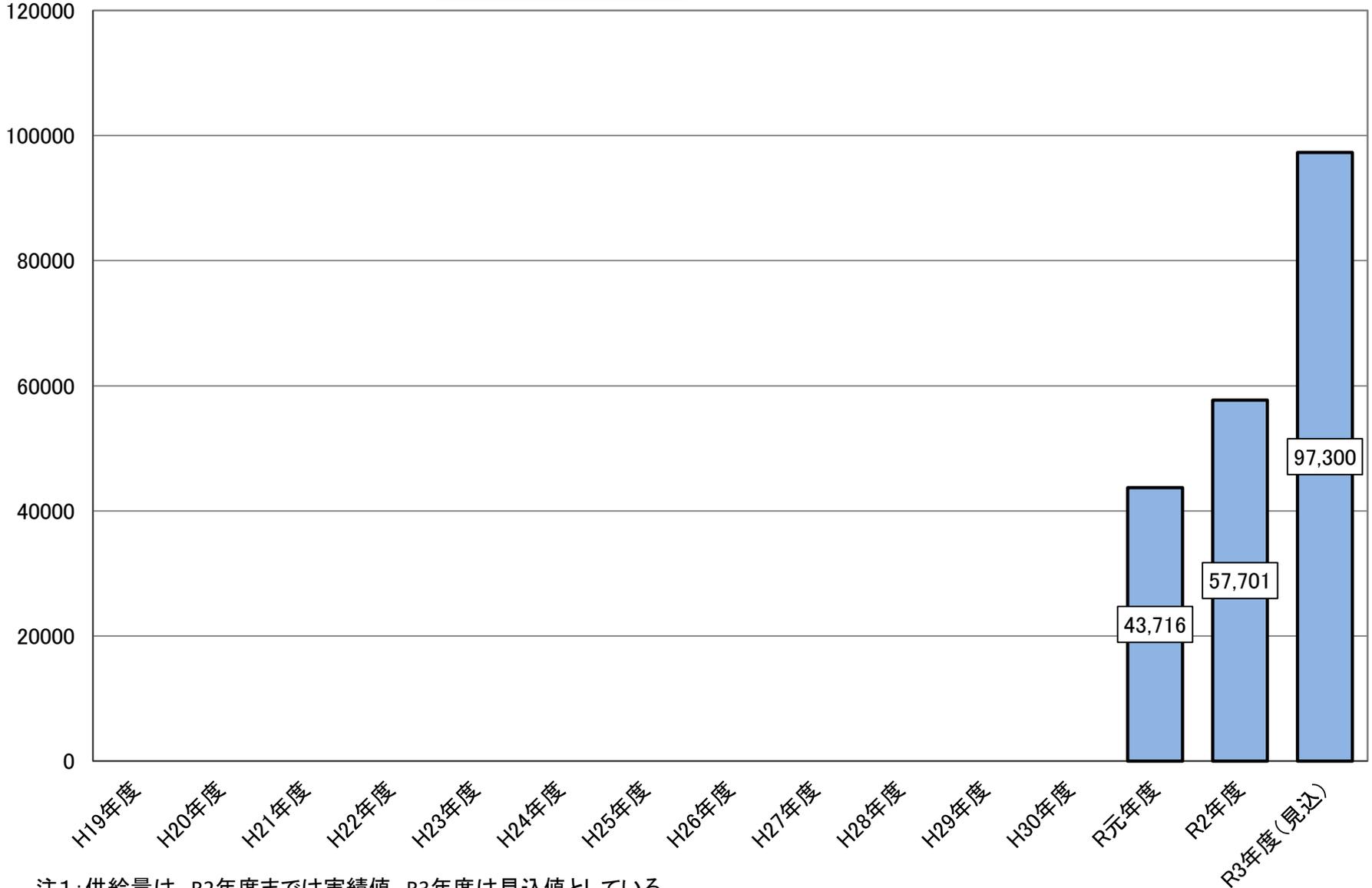


注: 供給量は、R2年度までは実績値、R3年度は見込値としている。

# (参考) 血液凝固第Ⅷ因子機能代替製剤(抗体医薬品)の供給量の推移

単位:本(延べ人数換算(人))

■ 遺伝子組換え



注1: 供給量は、R2年度までは実績値、R3年度は見込値としている。

注2: 令和元年度以降で集計

## 令和 2 年度の日本赤十字社の原料血漿確保状況等

[令和 2 年度]

- 確保量：目標 1 2 0. 0 万 L → 実績 1 2 5. 2 万 L
- 配分量：目標 1 2 2. 0 万 L → 実績 1 2 2. 0 万 L

[参考：令和 3 年度]

- 確保量：目標 1 2 2. 3 万 L
- 配分量：目標 1 2 3. 5 万 L